

3位 3 キムウチャン 24歳女性 大韓民国

日本の煙

2015年の冬、日本語が専攻である私はインターンシップのため、もう一人の友達と大阪に向かいました。普段日本語を学びながら描いた日本はきれいな街と秩序あるイメージでした。

初めての海外であることに加え、一番行きたかった国だったのでたくさん期待しました。そして飛行機から降りて私が感じた日本は私が思っていたそのまま、どこを見てもきれいな街、異邦人である私に誰もが親切にしてくれました。

そうやって日本に段々慣れてきたところで、私は一緒に来た友達と、ある居酒屋に行くことになりました。居酒屋に入って30分ほどすぎ、ビールを飲んでいたらどこからともなく変な臭いがしました。

韓国では公共の場や喫煙室がない建物の中では全て禁煙なので私はとてもびっくりしました。日本でワーキングホリデーの経験があった友達は、慌てる私に日本では居酒屋で喫煙でき、多くの建物の中でも喫煙できると説明しました。

今まで私は日本という国を考える時、一番に「清潔」を思い出したので友達の説明は少し意外でした。それからも室内や飲食店などでもタバコの臭いで不愉快な経験をしたことがあります。その時の記憶のせいで私の中に落ちていた日本のイメージはもう「清潔」ではなくなりました。

近づく2020年の東京オリンピックの時には数多くの外国人が来ると予測されますが、私のような経験ではなく日本を思うと‘清潔な国’を思い出すよう禁煙法が制定されることを願います。